

- 1 目 的
各都道府県剣道連盟の中核となる剣士の指導力の養成を図る。
- 2 期 日
令和7年6月6日(金)～8日(日) 3日間
- 3 会 場
ロート奈良武道場(奈良市中央武道場)
〒630-8108 奈良市法蓮佐保山 4-1-2 電話 0742-26-1060
- 4 主 催
公益財団法人 全日本剣道連盟
- 5 役員及び講師
別紙記載名簿のとおり
- 6 受講資格および人員
(1) 原則として、剣道教士七段で年齢 50 歳以下の者。ただし適格者がいない場合、剣道錬士六段以上の者も参加できる。なお、この場合、事前に全剣連の了承を得るものとする。
(2) 各都道府県剣道連盟において今後中核となり剣道界を担うことが期待できる剣士。
(3) 受講人員は次のとおりとする。
ア 東京都…………… 2 名
イ その他の道府県…………… 1 名
計 48 名
- 7 日程表
別紙記載日程表のとおり
- 8 受講者の申込み
令和7年5月7日(水)までに、別紙申込様式により、下記宛へ送付すること。
※ 〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2 階
全日本剣道連盟
電話 03-3234-6271 FAX03-3234-6007
- 9 費用の負担
受講者の1往復運賃(所属している剣道連盟の県庁所在地より50キロ以上急行料金、70キロ以上特急料金、100キロ以上新幹線料金)と1日分の夕食費(全剣連規定額)を支給する。(宿泊をされる場合は自己負担とする)
※北海道・青森県・沖縄県の受講予定者はJAL オンラインまたはANAデスクを利用すること。
(詳細別紙)
- 10 安全管理
参加者は、各自十分健康管理に留意して参加すること。また、健康保険証を持参のこと。高齢の参加者については特に留意すること。
主催者において、行事实施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により、応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるように手配する。この場合、当日の治療費(手術、入院は含まない)は主催者が負担する。AEDを常備する。また、医師等により、脳しんとうの可能性や生命の危険性を否定できない症状と判定された場合は、直ちに講習会への参加を中止とする。
なお、主催者は、参加者の事故に対し(会場への往復途上を含む)、傷害保険に加入する。
面をつけて剣道を行う際には、飛沫の飛散防止等のため、口の部分を覆うシールドもしくは、面マスクを着用する。
- 11 個人情報等への取り扱い
※ 以下を申込者に周知して下さい。
参加者の個人情報(登録県名、称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、住所、電話番号、職業等)は全日本剣道連盟および地方代表団体(各都道府県剣道連盟)が実施する本講習会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表 媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。
(1)全剣連及び報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。
(2)全剣連及び報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映及びインターネットによる配信で公開されることがある。
(3)全剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真及び映像が販売されることがある。
- 12 注意事項
(1)本講習会では、入場時体温測定を実施し37.5度以上ある者は入場できません。
- 13 その他
(1) 本講習会を完全に受講した者には、修了証を授与する。
(2) 詳細は、別紙「講習会参加について」参照のこと。
(3) 携行品
剣道指導要領、剣道講習会資料、剣道試合審判規則、試合・審判・運営要領の手引き、日本剣道形解説書、木刀による基本技稽古法、剣道用具一式、木刀(大・小)、審判旗、筆記用具